



## 旅立つ君へ

校長 濱野 正義

令和6年3月1日、佐世保西高校から58回生が巣立ちます。

58回生の皆さん、卒業は「終わり」ではありません。卒業式を表す英語の commencement には「始まり」という意味があります。卒業は終わりではなく、新しい人生の始まりなのです。ここで、大人になり新しい場所へと旅立つ君たちに、はなむけの言葉として、君たちに期待することを述べます。

現代は、「感性」の時代だと言われます。「学力・技術」を身につけることが重視されていた時代から、物事に感動する心や自他を尊重する態度など、「美しい心」を身につけることも重要とされる時代になっています。こういう時代だからこそ、学校生活においては部活動や学校行事などの授業以外の場面で様々な経験をするのが、人としての「感性」を豊かにするために、ますます重要になってきているのです。学校生活においては、仲間同士、時には協力し合い、時には反発することで、互いに成長していきます。新たなものや異なるものとの出会いを通して、人は豊かな「感性」を育むのです。

人との触れ合いを例える表現は、たくさんありますが、ここでは「貝」を例にあげます。貝は、自分の体の中にある「異物」に気づき、この異物があることで生じる激痛から逃れようとして、この異物の周りを自分と同じ貝殻の成分で覆うのです。そして、美しい光沢を放つ、あの真珠が出来上がります。豊かな感性は、自ら輝くとともに他をも輝かせることができるのです。

3年生のみなさん、君たちは、西高での部活動や学校行事で、仲間と切磋琢磨することにより、一人ひとりの中に輝く真珠を作ってきたのです。卒業後も、西高での経験を活かして、多くの新たな人たちと出会い、美しい真珠を作り続けて欲しいと思います。20年後、君たちは30代後半でまさに社会の中心となっていることでしょう。西高で出会った仲間をこれからも生涯の宝とし、各地で活躍することを期待しています。

最後に、旅立つ58回生に、松山千春の「大空と大地の中で」という曲の歌詞を贈ります。この曲は私が西高を卒業して佐世保を離れる日、たまたまラジオから流れてきた曲。私の人生の応援歌です。

果てしない大空と 広い大地のその中で  
いつの日か幸せを 自分の腕でつかむよう

歩き出そう明日の日に 振り返るにはまだ若い  
ふきすさぶ北風に 飛ばされぬよう 飛ばぬよう

生きることがつらいとか 苦しいだとか言う前に  
野に育つ花ならば 力の限り生きてやれ

松山千春「大空と大地の中で」より抜粋

## 総合的な探究の時間 (第1学年より) ふるさと創生学年発表会

1月25日(木)、60回生による「ふるさと創生学年発表会」が行われました。佐世保の活性化のために、自分たちでできることはないかと、各クラス、グループに分かれて探究活動を行ってきました。まずは現状を知るために、調べ学習から始まり、「食」「環境」「交通」「子育て」「観光」等のテーマを決め、それぞれで知恵を出し、活発に意見を交わしながら研究を進める姿が見られました。直接、現地や事業所に赴いて、写真などの記録を取る班や、現職の方にインタビューを実践した班、西高生にアンケートを実施した班など、悪戦苦闘しながらも発表会に向け、準備を進めていました。

発表会は、各班、パワーポイントで資料をまとめ、各クラスの教室で実施しました。研究に至った経緯や、研究したことで改めて佐世保の魅力を感じた点、高校生ならではのアイデアなどが、画像等を活用し、聴衆者にとって分かりやすくまとめられていました。中でも、根拠を示すためのデータを活用した班が大半を占めており、説得力のある研究になっていたように思います。しかし、質疑応答の際に、的確な回答ができずに困惑していた班もあり、研究の甘さに気づかされた班もあったようで、聴き手側も真剣に研究発表に耳を傾けていた様子が伺えました。

今回の研究期間はおよそ4カ月でした。そこには冬季休業期間や考査期間もあり、限られた中での研究となりました。しかし、自分たちで発表会に向けてスケジュール管理をしたり、役割を分担することで、すべての班が無事に発表をすることができました。

今回の研究で学んだこと、経験したこと、良かった点、改善すべき点、探究心や向上心等が、近い将来、多くの皆さんが進学するであろう大学での研究に大いに役立つことを期待しています。

また、佐世保の現状や今後の可能性を研究したことで、佐世保に対する郷土愛などが少しでも醸成できることを期待しています。

### 【研究テーマの一部抜粋】

- ・保育士を救おう (保育士の現状)
- ・私たち高校生から見たハウステンボスの魅力
- ・レモンステーキを日本中へ
- ・特産品を使ったレシピ紹介
- ・住みやすい街を作ろう
- ・若者をふやすために
- ・スタンプラリー大作戦!



第1学年 萩原 広太

## 卒業式の予定

- 日時 令和6年3月1日(金) 午前10時00分 開式  
\*午前 9時53分 卒業生入場
- 式場 本校体育館2階(Wingアリーナ)  
\*保護者受付は生徒用玄関にて行います。



### <式典の内容及びお願いについて>

- ①開場は9時10分となります。受付を済ませ、9時40分までにご入場ください。
- ②体育館内は「土足厳禁」です。個人用のスリッパをご準備ください。
- ③式の後、最後のHRをスペースに余裕がある教室で行います。場所については当日お知らせいたしますので、教室へお入りください。
- ④自家用車での来場は、「駐車許可証」をお持ちの方に限ります。遠隔地等の理由でやむをえず自家用車の利用を希望される場合にのみ配付いたします。ご希望の方は、下記の欄に記入されて、2月16日(金)までに担任へご提出ください。希望が多い場合には、遠方の方を優先します。また、学級でのHR終了時まで出庫できません。HR終了時刻はクラスごとに異なる可能性がありますので、予めご了承ください。

## 保健室から

3年生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

新型コロナウイルスなど感染症に振り回された3年間でしたね。制限の多い環境の中でも臨機応変に対応し、学校生活も楽しんでいましたね。これからも、たくさんの楽しい経験を重ねてください。

また、この日まで大切に、応援してくれた家族に感謝の言葉を伝えてください。



### 【お願い】

- ① R5年度学校でのけがなどで、スポーツ振興センターの手続きや書類提出していない人は、提出してください。
- ② 新年度より「定期健康診断」が実施されます。比較的時間に余裕があるこの時期に、歯科のメンテナンスや眼科受診などをしてください。



## 部活動の結果報告

### <その他>

○令和5年度長崎県明るい選挙啓発ポスターコンクール

長崎県明るい選挙推進協議会会長賞 高等学校の部 2年 加藤鈴菜  
優秀賞 高等学校の部 2年 奥野めい、森 小雪

○令和5年度第69回青少年読書感想文長崎県コンクール

高等学校の部 【課題図書部門】 最優秀賞 1年 西田心春「自己の確立」  
【自由図書部門】 優秀賞 1年 田島瑠留

○令和5年度長崎県高等学校

体育連盟団体表彰  
ソフトボール部

### <卒業生表彰>

県優良卒業生徒 小川優菜  
県高体連表彰 中川穂泉  
県高文連表彰 平田 萌



長崎県高等学校体育連盟表彰式の様子  
ソフトボール部主将 3年 坂本 匠 君

## 《3月の行事予定》

1	(金)	第58回卒業証書授与式
2	(土)	小論文模試・セミナー(1・2年)
6	(水)	高校入試後期選抜1日目
7	(木)	自宅学習(1・2年、~8日)
7	(木)	高校入試後期選抜2日目
9	(土)	スタディーサポート(新2・3年)
12	(火)	国公立大学後期試験
14	(木)	校内球技大会(1・2年)
15	(金)	高校入試後期選抜合格者発表(Web9:30) 高校入試追検査 ふるさと創生中間発表(1年)
18	(月)	合格者登校日(スタディーサポート、合格者対象説明会、物品販売)
22	(金)	後期終業式 表彰伝達式 離任式
25	(月)	春季学習会(1・2年、~26日) 合格体験発表会(1・2年) 転入考査

